

2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月8日
東

上場会社名 株式会社コーセー 上場取引所
コード番号 4922 URL <https://corp.kose.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 一俊
問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 花倉 浩子 (TEL) 03-3273-1511
四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	77,583	13.8	7,902	35.5	10,282	54.1	6,943	78.1
2023年12月期第1四半期	68,158	15.5	5,833	—	6,671	120.2	3,897	171.1

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 9,509百万円(168.3%) 2023年12月期第1四半期 3,544百万円(△20.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年12月期第1四半期	円 銭 121.69	円 銭 —
2023年12月期第1四半期	円 銭 68.32	円 銭 —

(注) 2023年12月期第1四半期の営業利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「—」と記載しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年12月期第1四半期	百万円 373,692	百万円 288,332	% 72.6	円 銭 4,757.50
2023年12月期	百万円 371,657	百万円 283,038	% 71.6	円 銭 4,664.70

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 271,450百万円 2023年12月期 266,156百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭 —	円 銭 70.00	円 銭 —	円 銭 70.00	円 銭 140.00
2024年12月期	円 銭 —	円 銭 70.00	円 銭 —	円 銭 70.00	円 銭 140.00
2024年12月期(予想)	円 銭 —	円 銭 70.00	円 銭 —	円 銭 70.00	円 銭 140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	312,000	3.9	20,000	25.1	20,800	2.7	12,600	8.0	220.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	60,592,541株	2023年12月期	60,592,541株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	3,535,090株	2023年12月期	3,535,001株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	57,057,452株	2023年12月期1Q	57,053,821株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関連)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間(2024年1月1日から2024年3月31日まで)

セグメントの名称	前第1四半期累計		当第1四半期累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
化粧品事業	55,883	82.0	62,164	80.1	6,281	11.2
コスメタリー事業	11,758	17.3	14,808	19.1	3,049	25.9
その他	516	0.8	610	0.8	93	18.2
売上高計	68,158	100.0	77,583	100.0	9,424	13.8

区分	前第1四半期累計		当第1四半期累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	5,833	8.6	7,902	10.2	2,069	35.5
経常利益	6,671	9.8	10,282	13.3	3,611	54.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,897	5.7	6,943	8.9	3,045	78.1

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日から2024年3月31日まで)における日本経済は、緩やかな回復基調であったものの、一時的な足踏みが見られました。雇用・所得環境の改善に加え、円安を背景としたインバウンド需要が順調に回復する一方、コロナ禍明け後のサービス需要の回復が一巡し、物価高による実質賃金の低迷により、個人消費が弱含みました。また、海外経済の減速により、輸出の増加に一服感が出たことや、人手不足の深刻化による供給面の制約が、不安材料となりました。

当社グループが主に事業展開しているアジア・米国経済においては、中国では、消費回復の弱さや不動産不況の継続により、成長率は鈍化傾向にあります。それ以外のアジア経済では、底堅い内需や輸出の回復により、総じて堅調に推移しました。

米国においては、高止まりする市場金利や、インフレによる景気後退の懸念は残るものの、良好な雇用環境が下支えし、個人消費は底堅く推移しました。

日本の化粧品市場においては、百貨店、化粧品専門店だけでなくドラッグストアなどのマス市場を含めて着実に回復しており、インバウンドの増加も、化粧品需要の回復を後押ししました。

アジアの化粧品市場においては、中国では、景気回復の遅れや消費者の節約志向の高まりに加え、競争激化による厳しい事業環境が続いています。

それ以外のアジア各国については、一部地域では弱さがみられるものの、全体では回復基調となりました。

米国の化粧品市場は、底堅い個人消費に支えられ、売上高は順調に伸長しました。

このような市場環境の中、当社グループは中長期ビジョン「VISION2026」を推進しており、「世界で存在感のある企業への進化」を目指し、グローバルな事業展開の促進、事業領域および顧客層の拡大、デジタルコミュニケーションの強化、成長を支える経営基盤の構築に取り組んできました。

なお、約3年に及ぶコロナ禍の影響により、中国市場をはじめ、国内外の事業環境が大きく変化しました。これを踏まえ、当社グループは次期ビジョンの策定に取り組んでおり、今年度のできるだけ早い時期に開示する予定です。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績については、中国において減収となりましたが、日本では全てのセグメントにおいて売上が伸長しました。加えて、欧米を中心に展開する「タルト」が実績を牽引したことにより、売上高は前年同期比13.8%増の77,583百万円(為替の影響を除くと前年同期比9.9%増)となり、連結売上高に占める海外売上高の割合は37.1%となりました。

利益については、利益率の高い中国のトラベルリテール事業が減収となりましたが、日本とタルトにおいて大幅に増収し、原価率および販管費率が低下した結果、営業利益は7,902百万円(前年同期比35.5%増)となりました。経常

利益は、為替差益の増加により10,282百万円(同54.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,943百万円(同78.1%増)となりました。

化粧品事業では、ハイプレステージにおいて「コスメデコルテ」が日本国内で引き続き好調に推移しましたが、中国において減収となりました。それ以外のブランドでは、(株)アルビオンの「エレガンス」が大きく伸長し、メイクアップブランドの「ジル スチュアート」が堅調に推移しました。欧米で展開する「タルト」は、主力商品のコンシーラーや新商品のリップ、マスカラ等で売上を伸ばしました。

プレステージでは、主力ブランドの「雪肌精」、「ONE BY KOSÉ」および「エスプリーク」も前年同期比で大幅に増収しました。

これらの結果、化粧品事業の売上高は62,164百万円(前年同期比11.2%増)となり、営業利益は6,816百万円(同5.5%増)となりました。

コスメタリー事業においては、コーセーコスメポート(株)の「ソフティモ」、「クリアターン」等が順調に推移し、また「ヴィセ」および「メイク キープ シリーズ」が好調であったため、売上高は14,808百万円(前年同期比25.9%増)、営業利益は2,306百万円(同385.8%増)となりました。

その他の事業は、ホテルやゴルフ場向けアメニティ製品の販売やOEM生産の受注が増加したため、売上高は610百万円(前年同期比18.2%増)となりましたが、営業利益はマーケティングコストの増加により、145百万円(同25.2%減)となりました。

地域別売上高(外部顧客に対する売上高)

	前第1四半期累計		当第1四半期累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
日本	41,309	60.6	48,834	62.9	7,524	18.2
アジア	12,659	18.6	9,653	12.4	△3,006	△23.7
北米	12,926	19.0	16,863	21.7	3,936	30.5
その他	1,262	1.9	2,232	2.9	970	76.8
売上高計	68,158	100.0	77,583	100.0	9,424	13.8

<日本>

日本では、百貨店・化粧品専門店チャネルにおけるハイプレステージが、引き続き好調でした。ドラッグストアなどのマスチャネルにおいても、プレステージの主要ブランド「雪肌精」は、化粧水のリニューアルもあり好調に推移し、その他プレステージおよびコスメタリーの主要ブランドも、需要回復の後押しもあり、引き続き伸長しました。

その結果、売上高は48,834百万円(前年同期比18.2%増)となりました。

<アジア>

中国では、事業改革を推進するも、厳しい市場環境において、Eコマースおよび店頭販売の売上は減収となりました。トラベルリテール事業は、在庫水準の高止まりと流通側の仕入れ抑制が続く中、当社においても出荷のコントロールを強化した結果、大幅な減収となりました。これらの結果、売上高は9,653百万円(前年同期比23.7%減)となりました。

<北米・その他>

北米においては、タルトが、主力商品および新商品の売上が伸長し、プレステージメイクアップ市場において高い市場シェアを維持しました。SNSでの販売拡大も寄与し、さらに円安進行により、売上高は16,863百万円(前年同期比30.5%増)となりました。

その他(欧州など)でも、タルトが売上を牽引し、売上高は2,232百万円(同76.8%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に発表しました通期連結業績予想は変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	132,846	123,932
受取手形及び売掛金	44,405	49,356
商品及び製品	40,100	43,608
仕掛品	3,386	4,232
原材料及び貯蔵品	27,395	29,772
その他	8,719	7,938
貸倒引当金	△121	△148
流動資産合計	256,732	258,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,666	52,743
減価償却累計額	△28,013	△28,508
建物及び構築物(純額)	24,652	24,234
機械装置及び運搬具	22,661	22,703
減価償却累計額	△18,540	△18,897
機械装置及び運搬具(純額)	4,120	3,805
工具、器具及び備品	46,303	46,728
減価償却累計額	△40,664	△41,121
工具、器具及び備品(純額)	5,638	5,607
土地	17,333	17,344
リース資産	12,385	13,307
減価償却累計額	△3,337	△3,682
リース資産(純額)	9,048	9,625
建設仮勘定	453	563
有形固定資産合計	61,247	61,181
無形固定資産		
ソフトウェア	5,084	4,985
のれん	3,621	3,589
その他	5,399	5,446
無形固定資産合計	14,105	14,021
投資その他の資産		
投資有価証券	15,838	15,453
退職給付に係る資産	14,545	14,560
繰延税金資産	5,035	5,711
その他	4,828	4,774
貸倒引当金	△675	△702
投資その他の資産合計	39,572	39,797
固定資産合計	114,925	115,000
資産合計	371,657	373,692

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,628	10,218
電子記録債務	18,491	19,875
短期借入金	500	500
リース債務	1,050	1,139
未払金	15,644	10,172
未払費用	11,630	11,208
未払法人税等	3,867	3,594
未払消費税等	2,307	1,658
返金負債	5,756	6,563
その他	2,346	2,095
流動負債合計	70,224	67,025
固定負債		
リース債務	8,664	9,022
繰延税金負債	5,038	4,402
その他	4,692	4,909
固定負債合計	18,395	18,334
負債合計	88,619	85,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,848	4,848
資本剰余金	123	123
利益剰余金	243,823	246,772
自己株式	△9,073	△9,073
株主資本合計	239,721	242,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,747	4,463
為替換算調整勘定	14,256	17,068
退職給付に係る調整累計額	7,430	7,248
その他の包括利益累計額合計	26,434	28,780
非支配株主持分	16,881	16,881
純資産合計	283,038	288,332
負債純資産合計	371,657	373,692

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	68,158	77,583
売上原価	19,049	21,473
売上総利益	49,109	56,110
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	5,234	6,381
販売促進費	9,456	10,817
運賃及び荷造費	4,817	4,558
給料及び手当	12,084	13,195
退職給付費用	52	11
法定福利費	2,053	2,160
減価償却費	1,051	1,249
その他	8,524	9,832
販売費及び一般管理費合計	43,275	48,207
営業利益	5,833	7,902
営業外収益		
受取利息	387	250
受取配当金	2	1
還付消費税等	221	5
投資事業組合運用益	—	32
為替差益	233	2,037
雑収入	126	110
営業外収益合計	969	2,437
営業外費用		
支払利息	15	1
貸倒引当金繰入額	27	45
投資事業組合運用損	12	—
雑損失	75	9
営業外費用合計	131	57
経常利益	6,671	10,282
特別損失		
固定資産処分損	26	8
減損損失	20	0
関係会社株式評価損	3	—
事業整理損	326	—
特別損失合計	376	8
税金等調整前四半期純利益	6,294	10,273
法人税、住民税及び事業税	2,658	4,073
法人税等調整額	△337	△931
法人税等合計	2,321	3,142
四半期純利益	3,972	7,131
非支配株主に帰属する四半期純利益	75	188
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,897	6,943

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	3,972	7,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△556	△279
為替換算調整勘定	307	2,848
退職給付に係る調整額	△180	△191
その他の包括利益合計	△428	2,377
四半期包括利益	3,544	9,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,462	9,289
非支配株主に係る四半期包括利益	81	220

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリ ー事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	55,883	11,758	67,642	516	68,158	—	68,158
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	102	102	△102	—
計	55,883	11,758	67,642	619	68,261	△102	68,158
セグメント利益	6,460	474	6,935	194	7,129	△1,296	5,833

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	83
各報告セグメントに配分していない全社費用	△1,380

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	北米	その他	計
41,309	12,659	12,926	1,262	68,158

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリ ー事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	62,164	14,808	76,973	610	77,583	—	77,583
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	109	109	△109	—
計	62,164	14,808	76,973	719	77,693	△109	77,583
セグメント利益	6,816	2,306	9,122	145	9,268	△1,365	7,902

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	23
各報告セグメントに配分していない全社費用	△1,389

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	北米	その他	計
48,834	9,653	16,863	2,232	77,583

(収益認識関係)

収益の分解情報

当社グループは、「化粧品事業」及び「コスメタリー事業」の2つの報告セグメントに区分しており、当該報告セグメントは、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績の評価をするために、定期的に検討を行う対象として
いることから、これらの2事業で計上する収益を売上高として表示しております。また、地域別の収益は、顧客の
所在地に基づき分解しております。これらの分解した収益とセグメント売上高との関連は、以下のとおりでありま
す。

前第1四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	その他	合計
化粧品事業	29,428	12,265	12,926	1,262	55,883
コスメタリー事業	11,365	393	—	—	11,758
報告セグメント計	40,793	12,659	12,926	1,262	67,642
その他(注)	464	0	—	—	464
顧客との契約から生じる収益	41,258	12,659	12,926	1,262	68,107
その他の収益	51	—	—	—	51
外部顧客への売上高	41,309	12,659	12,926	1,262	68,158

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでお
ります。

当第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	日本	アジア	北米	その他	合計
化粧品事業	33,965	9,111	16,863	2,224	62,164
コスメタリー事業	14,258	541	—	8	14,808
報告セグメント計	48,224	9,653	16,863	2,232	76,973
その他(注)	557	0	—	—	558
顧客との契約から生じる収益	48,782	9,653	16,863	2,232	77,531
その他の収益	51	—	—	—	51
外部顧客への売上高	48,834	9,653	16,863	2,232	77,583

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでお
ります。